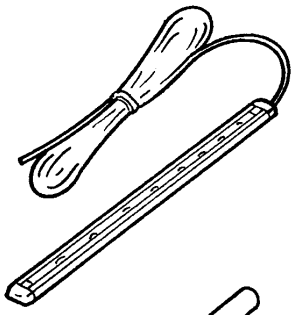
HONDA ACCESS

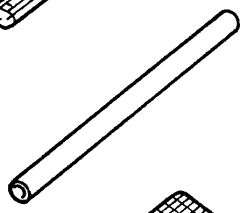
取付説明書	〈商　品　名〉	〈機　種　名〉	〈発行年月〉
	ブライト ライン	汎用品	1999.11

構成部品

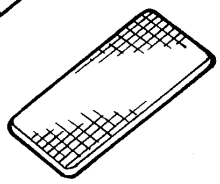
① 本体 (2)



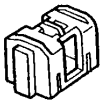
② チューブ (6)



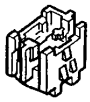
③ クッション テープ (4)



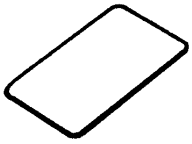
④ ジョイント コネクター カバー (4)



⑤ ジョイント コネクター ケース (4)

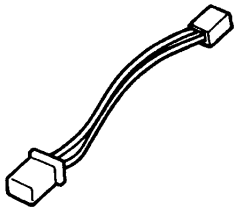


⑥ ガード テープ (4)



⑦ パッキン (4)

⑧ ハーネス (2)

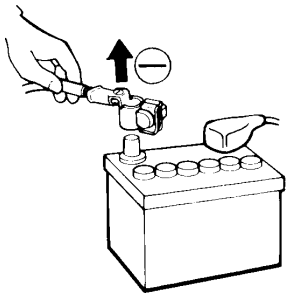


必要工具

- ⊕ドライバー
- ⊖ドライバー
- ハサミ
- プライヤー
- 黒色テープ

取り付けをする前に

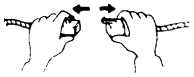
- 左右フロント ドア ウィンドウを全開にした後，バッテリーからマイナス(－)コードの接続を外してください。一体機，時計等のメモリーが消えることがあるので外す前に記録しておいてください。
- ドア ライニング等に傷を付けないように注意してください。
- 説明は運転席側で行っています。助手席側も同様に取り付けてください。
- 車両の部品を取り外す際は，取り付け状態を確認してから行ってください。



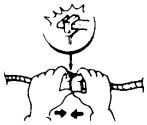
© 株式会社ホンダアクセス 1997

リサイクル紙を使用しています。

ワイヤー ハーネス取り扱いの注意

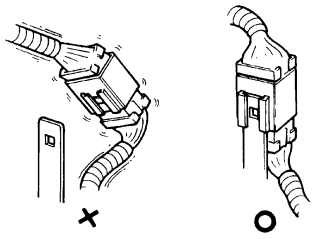


●カプラー， 端子類の取り外しは，ハーネスを引張らず， 接続部本体を持って外すこと。

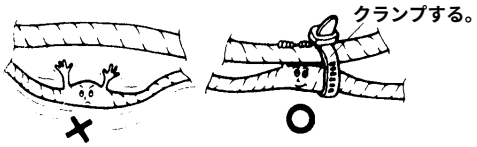


●カプラー， 端子類の接続は，確実にロックするまで差し込むこと。

●ハーネス類は強く引張らないこと。ハーネス損傷の原因になります。

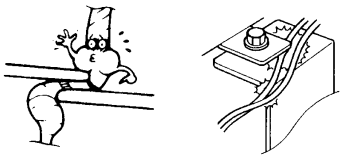


●カプラーをステイから外した場合は，必ずもとに戻し， 作業終了後に抜け等がないことを再確認すること。



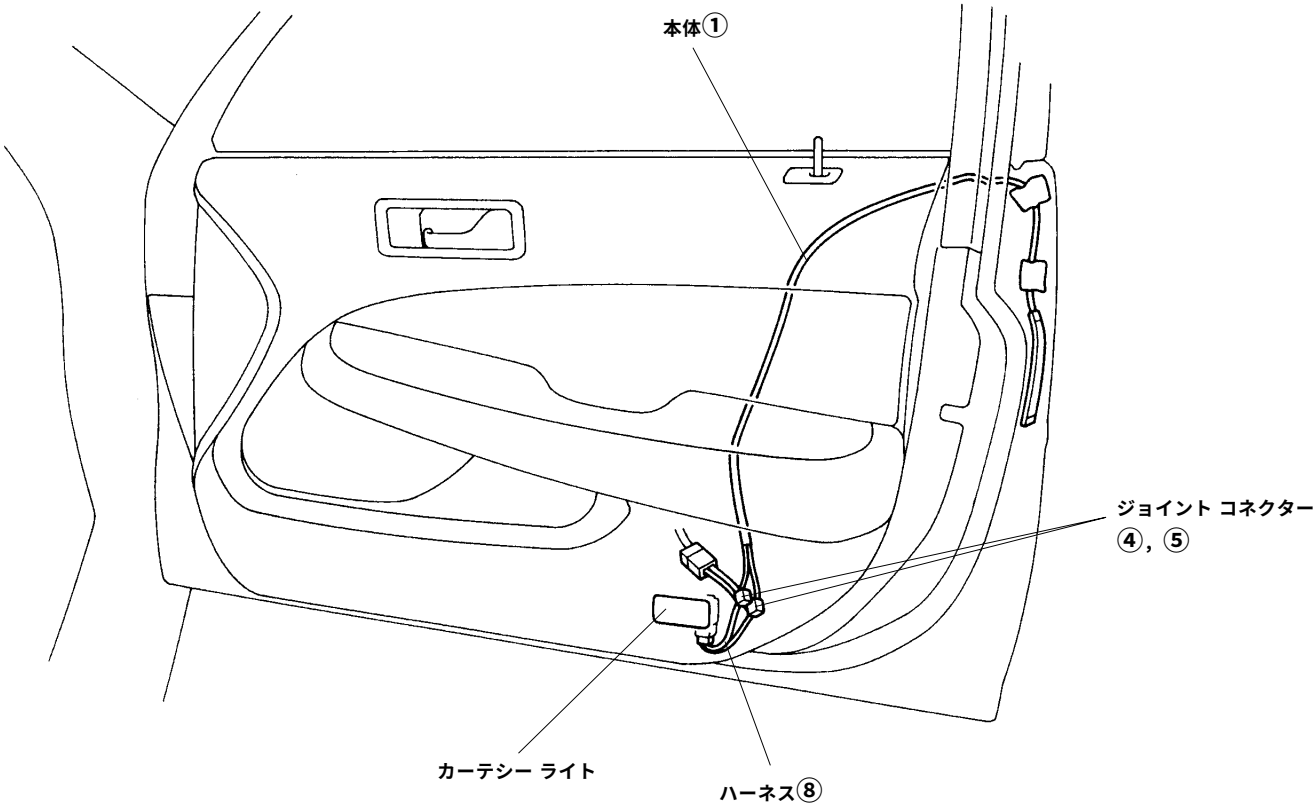
●ハーネスは， たれ下がらないよう車両のハーネス等にクランプする。車両のクランプ等を外した場合は必ずもとに戻すこと。

●ハーネス バンドの端末は， 余った部分をカットする。



●部品組み付け時は， ハーネスのかみ込みに注意する。

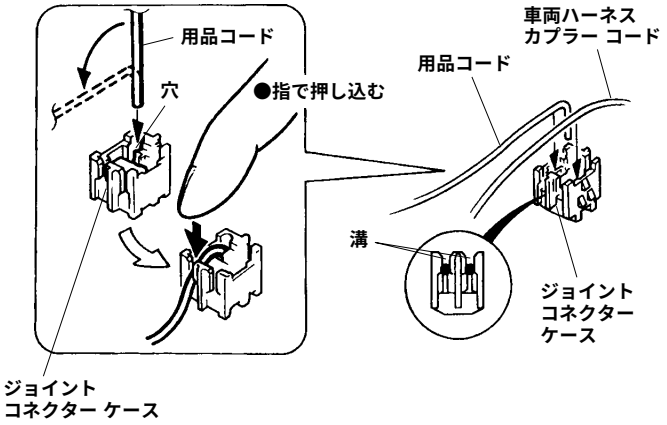
取り付け位置図



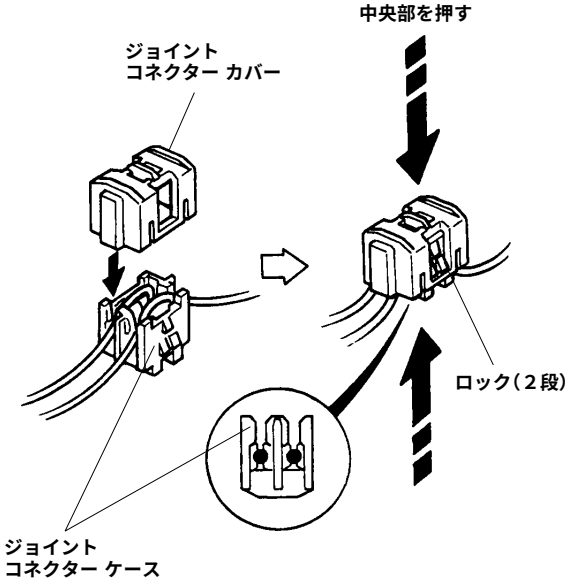
●下記の車両は，ハーネス⑧を使いません。
アコード('97. 9月～)
アコード ワゴン('97.10 月～)
トルネオ('97.10 月～)
アヴァンシア
オデッセイ('99.12 月～)

ジョイント コネクター の取り付け方法

●コードの先端をジョイント コネクター ケースの穴に差し込み，コードを折り曲げて車両ハーネス カプラーのコードとともにジョイント コネクター ケースに取り付ける。
コードは指で溝部に押し込んでください。



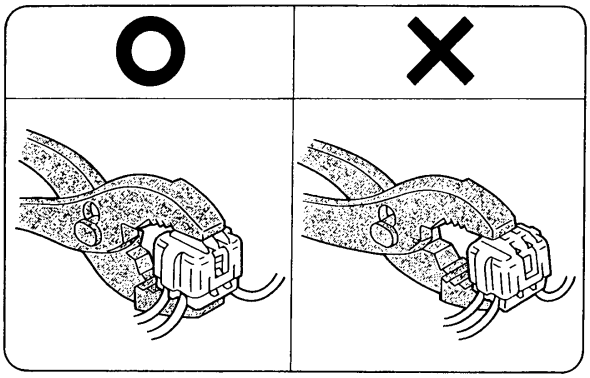
●ジョイント コネクター カバーをかぶせ，コードが外れないようにカバーを手で押してロック（１段目）し，更にプライヤーでロック（２段目）して取り付ける。



ロック（２段目）のご注意

●カバーとケースの中央部をプライヤーではさみロックする。

注意 カバーの片側ずつプライヤーで押さえつけてロックしないでください。接触不良や断線の原因となります。

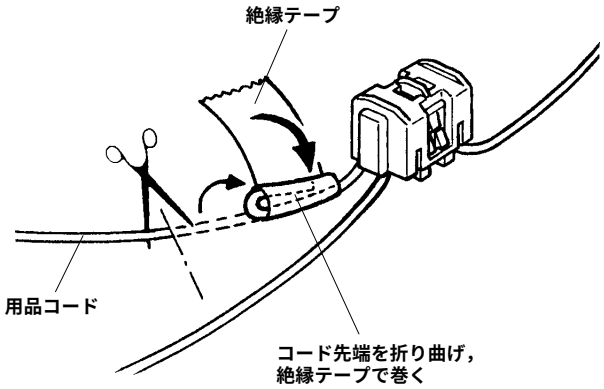


ジョイントコネクターを誤って取り付けた場合のご注意

一度取り付けたジョイント コネクターは，取り外さないでください。ジョイント コネクターを車両側の違うコードに誤って取り付けた場合は，コネクター カバーとコネクター ケースが圧着していることを確認後，下記要領で処置をし，あらためて※新品のジョイント コネクターで車両側の適切なコードに取り付けてください。

※補修用ジョイント コネクターが用意されています。ホンダ販売店でお求めください。

1．用品コードをジョイント コネクターから約40 mm程残して切断します。
2．ショート防止の為，図のようにコード先端を折り曲げ絶縁テープを巻きます。



取り付け方法と手順

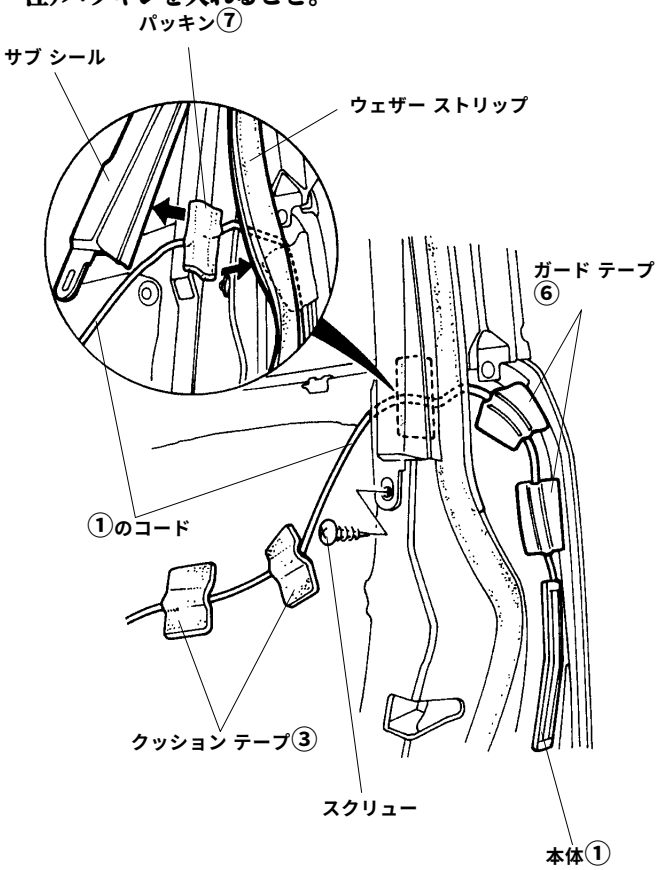
1．ドア ライニングを取り外す。
　●取り外し方法は機種によって違います。各機種のサービス マニュアルに従って取り外してください。
2．本体①を【図１】(図は対象機種の物を参照)の位置に貼り付ける。

注意　装着面に汚れ，ワックスが付着していると接着力が弱くなるので，よく拭き取ってください。また，接着力が低下するので貼り直しは避けてください。

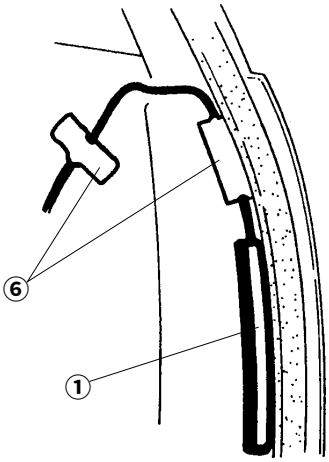
【図１】

●レジェンド

注)パッキンを入れること。

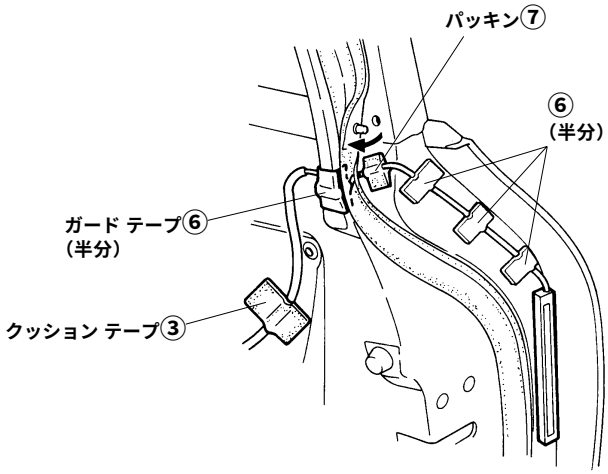


●レジェンド クーペ

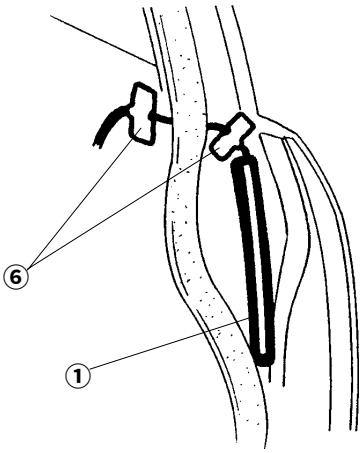


●プレリュード('96.11月～)

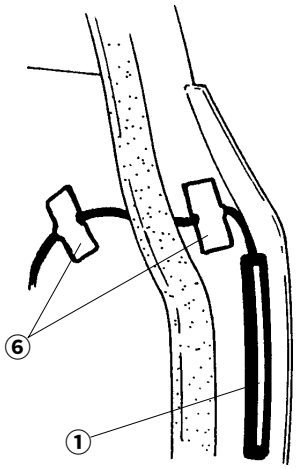
注)ガード テープ⑥２枚を各２等分して４枚にし，貼り付ける。



●アコード(～'97.９月)／アコード ワゴン(～'97.10月)
●オデッセイ(～'99.12月)

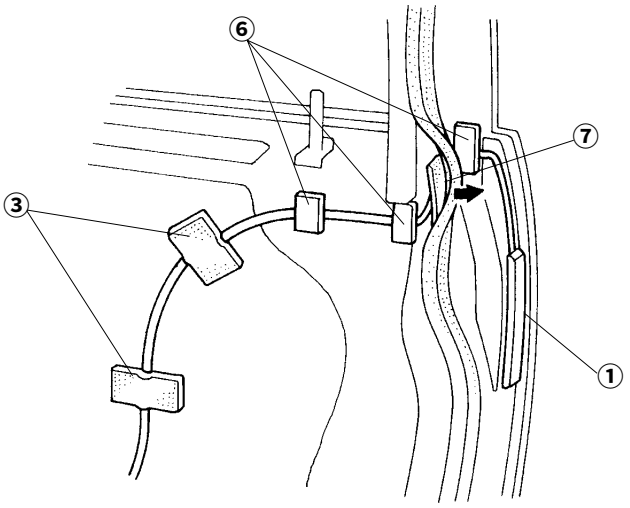


●アコード クーペ



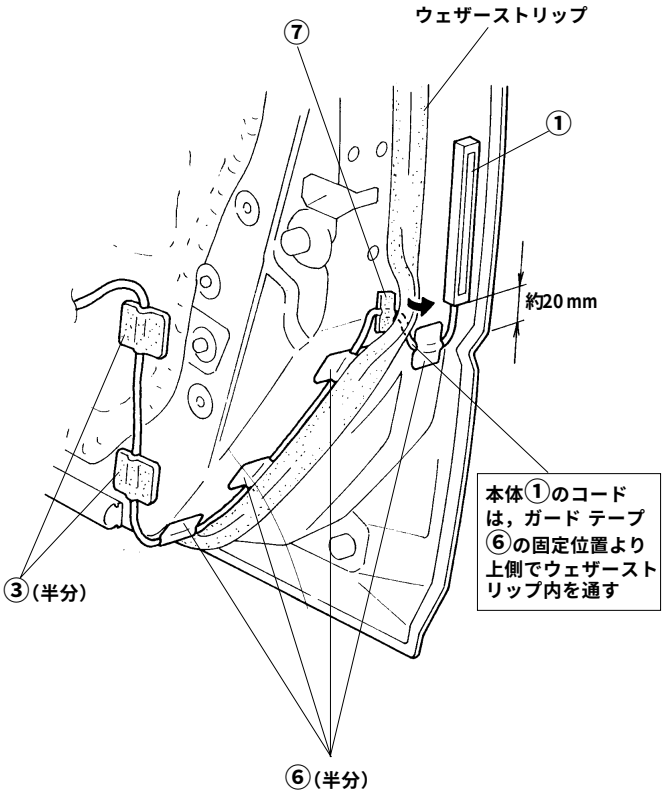
●アコード('97.9月～)
アコード ワゴン('97.10月～)
トルネオ('97.10月～)

注)パッキンを入れること。



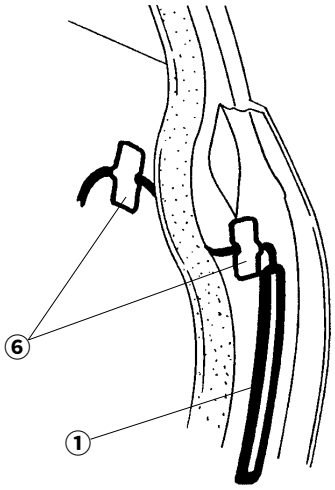
●オデッセイ('99.12月～)

注)パッキンを入れること。
●クッション テープ③1枚とガード テープ⑥2枚を2等分し，貼り付ける。

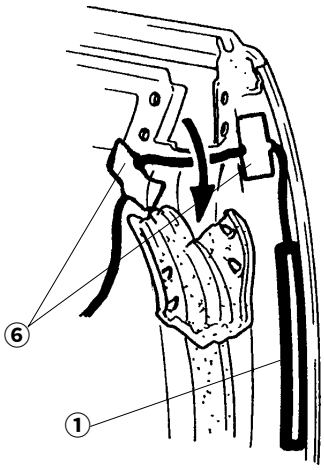


●ラファーガ／アスコット

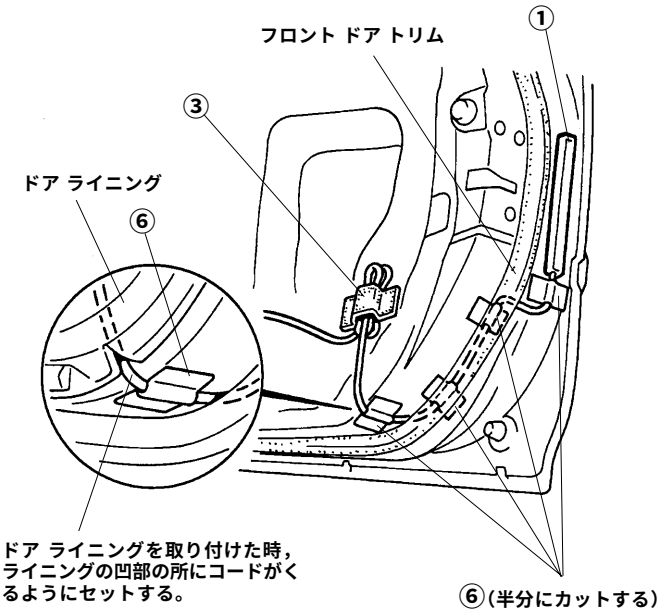
注)パッキンを入れること。



●アスコット イノーバ
●インスパイア
●セイバー



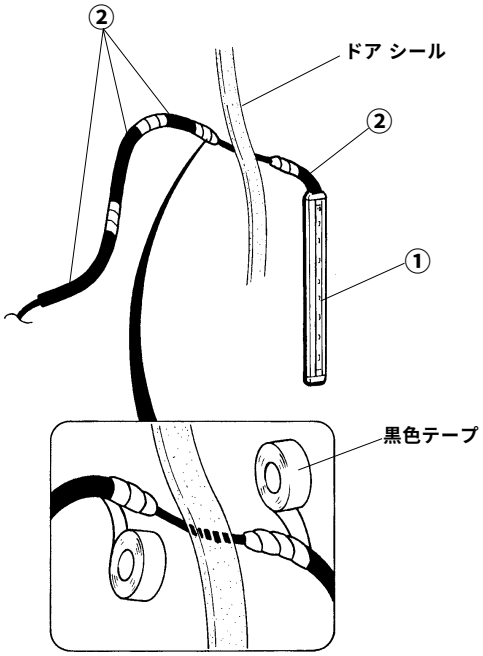
●アヴァンシア



3．本体①のコードにチューブ②をかぶせる。チューブのつぎ目は黒色テープでテーピングする。

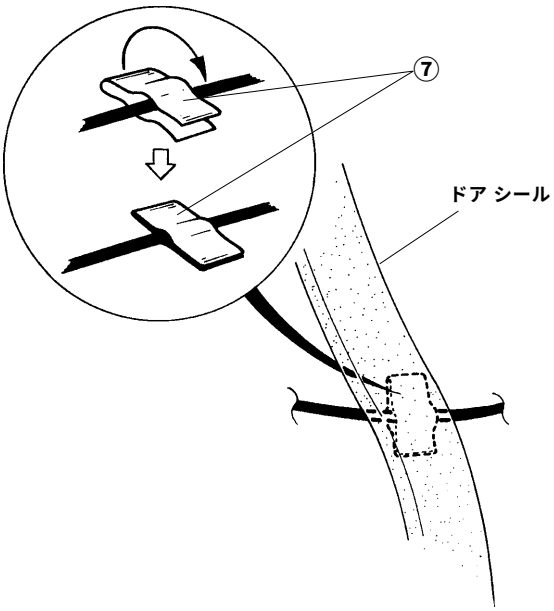
注意 ・ドア シールをまたぐ部分は，チューブをかぶせないでください。（水の通路になる場合があります。）
・コードをプラスチック部品(ガーニッシュ等)等のかたい部品の下を通す場合は必ずチューブによるカバーをしてください。

【図２】



4．「注)パッキンを入れること」と書かれている機種は，防水の為【図３】のようにパッキン⑦をドア シールの通線部に入れる。

【図３】



5．外したカーテシー ライトと車両ハーネス カプラーの間に，ハーネス⑧を割り込み接続する。
●ハーネス⑧を使わない車両が有ります。２頁の「取り付け位置図」を参照してください。

6．ハーネス⑧のコードまたはカーテシーライトのコードと，本体①のコードをジョイント コネクター カバー④とケース⑤で接続する。
●ジョイント コネクターの取り付け方法は，３頁を参照してください。
●コードの組み合わせは下表を参照してください。

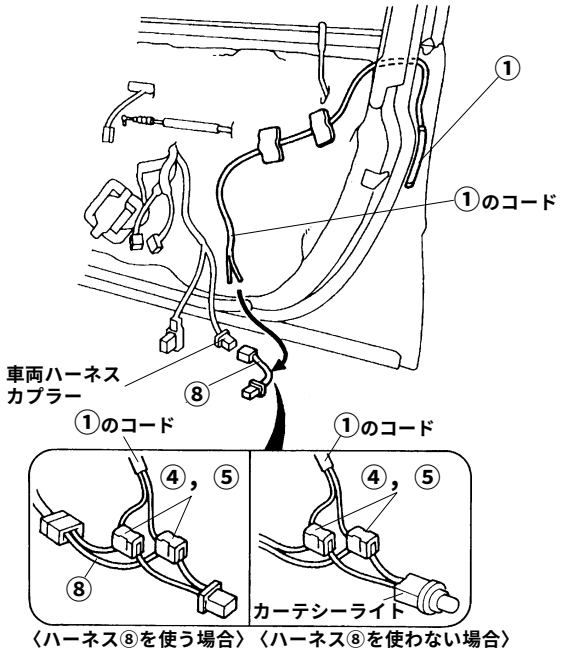
〈ハーネス⑧を使わない場合〉

極	車両ハーネス側	本体①側
＋	白／青線	黒／白線
－	残りの線	黒線

〈ハーネス⑧を使う場合〉

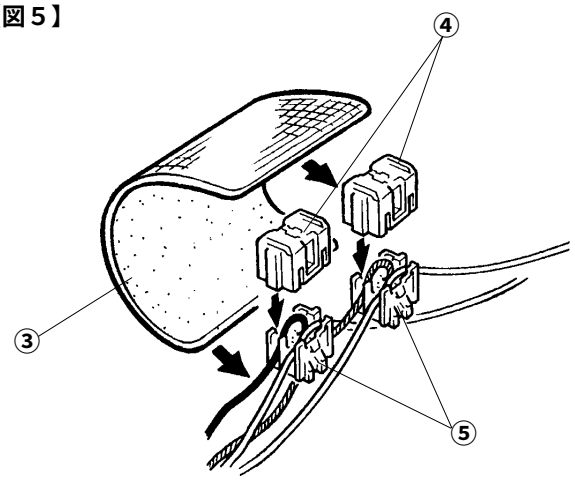
極	ハーネス⑧側	本体①側
＋	黒／白線	黒／白線
－	黒線	黒線

【図４】



7．ジョイント コネクター④，⑤にクッション テープ③を巻き付ける。

【図５】

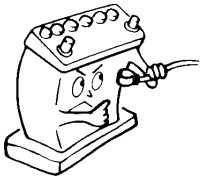
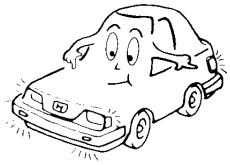


注意 ・コードの組み合わせ表は，ホンダ車用で他メーカー車には適用できません。本品は“＋”－”を間違えると点灯しませんので，他メーカー車の場合はテスター等で“＋”－”を確認の上取り付けてください。

8．【取り付け位置図】及び【図１】のように，ガード テープ⑥とクッション テープ③で，コードをホール シールのライニング側に固定する。

9．ドア ライニングを取り付ける。
●浮きなどのないように，クリップ，ツメ等は確実にセットしてください。

10．取り付け終了。

取り付け後の確認

●ブライト ラインは，ドアを開けた時に，点灯します。
●ドアを閉めた時に消灯することも確認してください。
●バッテリーにマイナス(－)コードを接続する前に，ワイヤー ハーネスの通し方，固定の方法，カプラーや端子の接続に問題がないことを確認してください。
●マイナス(－)コード接続後は，電装アクセサリー及び他の電装システムが正常に作動することを確認してください。
また，各機器のメモリーやつまみの位置を，取り付け前の状態に戻してください。
●時計を正しい時刻にセットします。
●ヒューズ交換やバッテリーの端子を外した場合は，運転席ウインドウの挟み込み防止機構のオート作動ができなくなります。
その場合は，エンジンを始動しドア ガラスを下げてから，スイッチを引き上げ続け，ウインドウを閉め切り，１秒間以上スイッチを保持してください。